

# 参加者募集 No.11-10シンポジウム

## モータースポーツ技術と文化-F1-最先端技術の轍(わだち)-

問合せ先：技術交流グループ 石神 Tel. 03-3262-8214 Fax. 03-3261-2204  
【http】//www.jsae.or.jp/sympo/2010/scdl.php E-mail: sympo@jsae.or.jp

日時：2011年3月2日(水) 10:00~16:45  
会場：工学院大学 3F URBAN TECH HALL  
(新宿区西新宿 1-24-2)  
主催：(社)自動車技術会  
企画：モータースポーツ部門委員会  
協賛：(社)日本機械学会・(社)日本自動車タイヤ協会・(社)日本自動車連盟  
定員：120名

### 参加費(消費税込・テキスト1冊込)：

昨年に引き続き2010年度に開催しますシンポジウムの正会員参加登録費を15,750円から10,500円に値下げしています。

正会員 10,500円 学生会員 3,150円

賛助会員 22,050円 一般の方 31,500円

協賛学協会の会員 22,050円

参加申込方法：次のいずれかの方法でお申込み下さい。

①オンライン参加登録：(カード決済ができるようになりました) イベントカレンダー(【URL】<http://www.jsae.or.jp/calendar/>) または シンポジウムページ(【URL】<http://www.jsae.or.jp/sympo/2010/scdl.php>)

②インターネットをご利用できない方：

上記、問合せ先へご連絡下さい。

参加申込締切日：2011年2月23日(水)

参加申込キャンセルについて：

申込締切日まで：キャンセル料は発生いたしません。ご入金済の場合は、送金手数料を除き返金いたします。

申込締切日翌日以降：ご出欠にかかわらずキャンセル料として、参加費全額をお申し受けます。なお、開催終了後、テキストは送付いたします。

### 参加のおすすめ

本年度も、恒例のモータースポーツシンポジウムを開催いたします。

厳しい経済状況下で、活動中止を余儀なくされるカテゴリーも少なくありませんが、機密性が低くなった機会に、極限の技術を世に問い、記録に残すことも本委員会の責務と考え、今回は特にF1を中心に多くの貴重な講演を用意しました。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

モータースポーツ部門委員会委員長 田中尋真

### プログラム：

10:00 開会挨拶 モータースポーツ部門委員会委員長

(株)本田技術研究所 田中尋真氏

司会 飯倉雅彦氏(ヤマハ発動機株)

モータースポーツ部門委員会委員長



委員長  
田中尋真



幹事  
飯倉雅彦



幹事  
小俣雅史



幹事  
林 博美



幹事  
山根 健

- 10:05 EV モータースポーツの動向  
ニッサン・モータースポーツ・インターナショナル(株) 進士 守氏
- 10:40 F-1 車両開発  
TOYOTA MOTOR SPORT 新居章年氏
- 11:15 F-1 空力開発  
トヨタ自動車(株) 南方利城氏
- 11:50 モータースポーツ部門委員会活動の紹介  
山根健オフィス 山根 健氏
- 12:00 交流会・昼食
- 司会 林 博美氏(トヨタ自動車株)
- 13:20 軽量・高効率 F1 ラジエターの開発  
(株)本田技術研究所 廣政直紀氏
- 13:55 F1 用エンジンの開発と材料技術  
(株)本田技術研究所 遠藤 一氏
- 14:30 F1 用シームレスシフトの開発  
(株)本田技術研究所 内山 威氏
- 15:05 交流会・休憩
- 司会 山根 健氏(山根健オフィス)
- 15:30 F1 タイヤ開発  
(株)ブリヂストン 浜島裕英氏
- 16:05 F1 求められる変革  
(株)赤井邦彦事務所 赤井邦彦氏
- 16:40 閉会挨拶 モータースポーツ部門委員会オブザーバ  
東海大学 柿元邦彦氏
- 16:45 終了

\*プログラムは講師、会場の都合などにより予告なく変更となる場合があります。